

Governor's Monthly Communication

Contents

- 1 地区ガバナーメッセージ
- 2 地区学友委員会、学友参加推進週間について
- 3 米山記念奨学会を学ぶ
- 4 米子RC創立30周年記念式典
- 5 雑誌・広報委員長会議、諮問委員会、ガバナー補佐会
- 6 地区だより



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎



経済と地域社会の発展月間にちなんで

「あいことばは
Enjoy Rotary」

国際ロータリー 第2690地区
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎
Yoshio Sato

今年度から、ロータリーの特別月間が「ロータリーの6つの重点項目」を取り込んで大幅改訂されたことは以前お知らせいたしました。10月は標記のとおり「経済と地域社会の発展月間」とされ、世界各地の地域社会と地域経済の発展を支援するとしています。

国際ロータリーでは、世界には一日あたり1.25米ドル以下の報酬しか得ていない人々が14億人もいるのが現実で、これらの人々をはじめとする貧しい人たちが飢餓や貧困から脱却できる経済的・社会的な支援を待ちわびていると説明しています。そしてロータリアンは就業準備教育、より高収入を得られる就業機会の提供、起業のための資金提供機関紹介等の奉仕実践によって、事態の改善に貢献しています。また、それは必要な道具や備品等を提供することに始まり、実務の実地研修にまで及んでおり、ロータリアンの活動は地域組織の強化に加え、地域社会における指導者

—特に女性指導者—の養成・強化等に顕著な効果が現れています。

ホンジュラスでは、ロータリークラブが他の財団と共同で、地元婦人グループに少額の資金融資を行い、彼女たちは所有する製粉設備とパン焼き窯を使って100種類以上のパンを焼いてそれを販売することで経済的自立を達成しています。ここでは、少額融資は特定の個人に対してなされるのではなくて、4～6人の共同体に対して無担保で実行され、もしその内の一人が返済不能に陥っても仲間の誰かが返済を代行し、グループ内で互いに短期的資金不足をカバーしあう仕組みとしています。また、資金提供者はビジネスのアドバイスや教育も併せて行います。このようにして、女性たちは貧困から脱出する機会を得て、自分の可能性を生かすことに成功しています。

フランスでは、地域住民が無償で自由に植物を植

え、育て、収穫して、自然で健康的な食物を食べることを可能にする場所を設置する活動が盛んになっています。ベルサイユRCが提唱しているベルサイユ・ローターアクトクラブが“フリーベジタブルガーデン”運動と名付けて、このような運動をフランス各地で展開しており、そこでは裕福な人から貧しい人に至るまで、誰でも新鮮で高品質な野菜を育て、食べる機会を得ることができます。さらに彼らは木製の18個の栽培箱と270kgの栽培用の土に、18種の野菜の種と栽培方法の説明書をつけたキットを、フランスの各種施設や地域社会または企業に販売して一層の運動拡大を図っています。フランスの子どもの25%は、フライドポテトがジャガイモから作られていることを知らないといわれており、この栽培キットは「フライドポテトそのものが畑で育つわけではない」と子どもに教育したい親たちにも好評を得ています。そして、フリーベジタブルガーデンが設置された地域では、クラブメンバーはプロのシェフの協力を得て、野菜を使った無料の食事を提供する催しを開催して活動をPRしています。

この活動の資金は、単独の個人、ロータリークラブやローターアクトクラブでは捻出困難なので、地域の企業や事業家に資金提供を依頼しており、企業は社会貢献のための資金を提供してくれています。こうしてこの活動は、地域経済や健康および教育環境の改善により成果をあげています。

ウガンダでは、都心の既存のロータリークラブへ入会することに代えて、郊外で若い人たちを中心に新しいロータリークラブを創立することを選んだロータリアンがいます。新しく設立・認証されたクラブの会員は40人で、平均年齢は35歳だそうです。そして、2千米ドル以上の募金を集め、その地域の老朽化して使えなくなった公衆衛生センターを代替する新施設を建設して、地域の公衆衛生の確保と地域発展に貢献できたと伝えています。

これらの事例は、RIのHPで随時開示されておりますので参考にして、世界の各地域や皆さま方の地域社会において「Be a gift to the world」を実践いただきますようお願い申し上げます。



地区学友委員会・ 学友参加推進週間について

地区学友委員長

佐藤 治男 (岡山南ロータリークラブ)

本年度より「地区財団学友小委員会」は「地区学友委員会」と名称が変わりました。それと同時に、学友の定義が広がり、ロータリーの活動に関わった人々全体、すなわちローターアクト、インターアクト、青少年交換、国際親善奨学金、グローバル補助金による奨学生、GSE、職業研修チーム、RYLA、ロータリー平和フェローを含む、全てのロータリープログラム参加者が含まれるようになりました。

ロータリー活動の参加経験がある学友は、ロータリーにとっての有力な入会候補者となるだけでなく、クラブや地区の行事などロータリー活動や奉仕活動を

サポートできる人たちです。今回、初の試みとしてロータリーでは地域の学友と絆を深める行事を開催する期間として10月1日～8日を「学友参加推進週間(ROCONNECT WEEK)」に指定しました。

クラブが学友との結びつきを取り戻せば、新会員勧誘の機会が生まれるだけでなく、交流の輪を広げたり、ともに地域社会のために活動する新しい方法を模索したりすることができます。ぜひ、この学友参加推進週間を利用し、学友との結びつきを深めもしくは取り戻していただきたいと思います。



米山記念奨学会を学ぶ

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会理事

橋本 譲 (倉敷ロータリークラブ、パストガバナー)

はじめに

当地区選出の葛尾パストガバナーが、健康上の理由で米山記念奨学会理事を辞退されたため、私とその残任期間(1年)をつとめる事になりました。

私自身は長い間ロータリー会員ではありますが、米山記念奨学会については知識も浅く、役職の経験もなく、今この大役をいかにすれば果たす事ができるか、不安です。

しかし地区にとっては大切な役務であり、短い期間ではありますが、精々勉強して責任を全うしたいものと考えています。

米山奨学会の歴史

日本ロータリーの父と呼ばれた米山梅吉氏(1868～1946)の遺徳をしのび、その功績を記念するため、東京RCは1952年「アジア地域から優秀な学生を招き、学問、技術の研究を支援することを目的とする」米山奨学会基金の設立を決めました。

翌年には260万円を目標に募金が始まり、東京大学農学部で学ぶ留学生2名(タイ・インド)に奨学金が支給されました。

東京RCは、この奨学基金制度を全国的事業に発展させたいものと考え、全国のRCに呼びかけました。

そして多くのRCが賛同し、1958年に米山奨学会の設立に至りました。

さらに1967年には法人化し、全国のRCが参加する米山記念奨学会となり、現在では我が国最大の民間奨学団体として、ロータリーの国際事業を支える大きな柱となっています。

米山記念奨学会の財源、表彰

米山記念奨学会の財源は、その設立趣意書にも述べられているように、「全国RCの寄付を主たる財源とし、云々…」とあり、その全てをロータリー会員からの寄付金に頼っています。

イ、普通寄付金

RCからの会費的性格をもつ寄付金で、会員の負担金額は、それぞれのクラブの細則で決められています。

ロ、特別寄付金

個人、法人はRCから、金額も含めて任意で寄付されるものです。

個人、法人とも米山への特別寄付金は、税制上の優遇措置の対象となります。

個人、法人で累計が3万円以上になると、準米山功労者、米山功労者、マルチプル、メジャードナーなど、呼称による表彰があります。

地区に割り当てられる奨学生の数、それぞれの地区の寄付額によって決まります。

世話クラブとカウンセラー

米山記念奨学会制度を特色づけるものは、世話クラブとカウンセラーの存在です。

奨学生が決まると、大学、住居近辺のRCが世話クラブに、1人の会員がカウンセラーになります。奨学生は、毎月または2ヶ月に1回、世話クラブの例会に出席する事が義務とされ、その時奨学金も手渡されます。

カウンセラーは奨学生の日常の相談にのり自クラブ、他クラブでの卓話、またクラブの奉仕活動への参加を奨励するなど、日本での生活を支援します。

そのことによって日本の文化を体験し、宗教、習慣を学び、将来国際平和の創造、維持に貢献できるような人を育てるのです。

第2690地区前期の実績と(順位)

寄付金額の個人平均 17,800円(12位)

米山功労者数 185名 前年比+7(16位)

奨学生数 21名(18位) 全国 730名

考 察

奨学生の出身地をみますと、前年度では中国39.7%、韓国14.4%、ベトナム11.1%、以下台湾と続きますが、現在の私の世界観では素直に現状を肯定できない気持ちも確かにあります。

しかし、この部分はこれからの学習によって、私自身の意識革命が進むことを願っています。



米子南RC創立30周年記念式典を終えて

幹 事

福井 龍介 (米子南ロータリークラブ)

「Enjoy Rotary! 30年目の今日まで
そして明日から」



去る8月30日(日)米子全日空ホテルにて当クラブ創立30周年記念講演、式典、祝賀会を開催させていただきました。当日は米子市長、佐藤地区ガバナーはじめ多くのご来賓、ロータリーメンバーにご出席いただき感謝申し上げます。

今から30年前の1985年(昭和60年)、米子RCをスポンサーとして当クラブは、総勢40名で誕生しました。「科学万博一つくば'85」が開催された年です。その後バブル経済のピーク、終焉から、不景気の時代へと社会の荒波の中、諸先輩のお力添えのもと、活発な活動を続けてきました。本年30年の区切りの年を迎えるに当たり、今一度創立の原点に立ち返り、現在までの道のりを振り返ることができたのは、素晴らしい体験となりました。

当日の記念講演は、元日本経済新聞社論説委員の末次克彦氏に「新日本海時代へ～弓浜都市・拠点都市の役割と課題～」と題して講演いただきました。氏は、地元米子市のご出身であり当クラブとの縁も深い方です。「地方創生」が叫ばれる今日、大変タイムリーなテーマであり、一般席も満席で、大変示唆に富んだ講演会を盛会のうち終えることができました。

記念式典では、「米子南RC30年のあゆみ」スライド放映のあと、歴代会長、30年例会出席100%会員表彰と続



き、記念事業の発表となりました。記念事業は大きく3件です。一つ目は、創立20周年事業の里山保全活動の理念を発展継承した「南の森しいたけ山プロジェクト」、二つ目が米子市への寄贈2件「米子市立図書館へのライブラリーバッグ200枚寄贈」と「米子水鳥公園への大型モニター設置寄贈」、三つ目は、過去の周年事業の整備顕彰事業です。

緊張も解けた祝賀会も、当クラブのスターバンド「SSD(サザンスターダスト)」と合唱同好会とのコラボで大いに盛り上がり、長い一日は幕を閉じました。

周年事業は竹の節に当たり、クラブのアイデンティティを確認し、今後の道程にスポットライトを当てる良い機会です。今回30周年式典を通じクラブの結束はさらに固く、強くなりました。楽しくフレンドリーな「南らしさ」を忘れず活動していきたいと存じます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。





クラブ雑誌・広報委員長会議の報告

地区雑誌・広報委員長

高橋 隆一 (岡山南ロータリークラブ)

クラブ雑誌・広報委員長会議を8月2日(日)に岡山国際交流センターで開催しました。会議には地区内の各クラブから担当の委員長にご出席いただきました。

はじめに江尻博子ロータリーの友地区代表委員から、友誌を軸とした本年度の活動方針の説明と、各クラブの情報提供を積極的にとの呼びかけがありました。

佐藤地区ガバナーからは「友誌からロータリー情報を収集するとともに、友誌で活動状況を知らせる、双方向からの活用を心がけた活動をお願いします」との挨拶がありました。

基調講演には二神典子・ロータリーの友編集長が来演。ロータリーの友月間が今年から日本独自で9月に実施することになった経緯や、連載中の「ROTARYいま…」は最新情報や基本情報を紹介しているので、毎号必ずチェックしてほしいなどの説明がありました。

続いて「ITの活用にあたって」の事例研究に移り、3人

の講師の方々から次の発表がありました。①「公共イメージ向上の最新知見」伊藤文利パストガバナー・第3ゾーン公共イメージコーディネーター補佐 ②「クラブホームページの運用について」二神編集長 ③「地区月信電子版に取り組んで」高松屋暢克月信出版・地区ホームページ管理委員長

これを受け、「ブランディング化の推進」「ホームページは公共メディア。発信上の留意点」「紙媒体と電子媒体の使い分け」などを巡って、会場からの質問も交え熱のこもった意見交換が展開されました。

最後に塚本博視地区代表幹事から地区大会への参加呼びかけがあり閉会。テーマが今日的だったこともあり、「非常に有意義だった」「参考になる指摘が多々あった」との評価をいただきました。出席のみなさまには、暑い中を運営に協力いただき感謝申し上げます。

第1回 諮問委員会報告

日時：2015年8月1日(土)13:00～14:30

会場：岡山全日空ホテル 1F 曲水の間

〈協議事項〉 2016年規定審議会補欠委員は伊藤 文利パストガバナーに決定しました。

〈報告事項〉

1. 地区ガバナー事務所より報告

①ネパール支援活動 ②2016年度規定審議会地区代表委員の第1回懇談会報告 ③パストガバナー会費 ④2015-16年度第2690地区組織図 ⑤第2690地区危機管理委員会規定 ⑥地区大会 ⑦行事予定 ⑧ガバナー公式訪問 ⑨2016-17年度青少年交換派遣学生募集 ⑩第2690地区クラブ雑誌・広報委員長会議 ⑪第2690地区クラブ米山記念奨学会委員長研修会 ⑫2016-17年度ガバナー補佐 ⑬その他-RI国際大会(韓国・ソウル)登録要請について

2. 地区ロータリー財団事務所より報告

3. 地区ガバナーエレクト事務所より報告

第1回 ガバナー補佐会報告

日時：2015年8月1日(土)10:30～12:00

会場：岡山全日空ホテル 1F 曲水の間

①地区大会ご案内、地区大会進行案、地区大会記念事業、地区大会各種委員会 ②2016-17年度ガバナー補佐の推薦結果 ③第2690地区危機管理委員会規定 ④ガバナー公式訪問 ⑤2016-17年度青少年交換派遣学生募集 ⑥第2690地区クラブ雑誌・広報委員長会議 ⑦第2690地区クラブ米山記念奨学会委員長研修会 ⑧2015-16年度国際ロータリー第2690地区地区組織図 ⑨行事予定 ⑩その他 について報告

新会員のご紹介



ロータリー財団への寄付



ボール・ハリス・フェロー



クラブ使途指定寄付 (ポリオプラス)

松江しんじ湖RC 570 ドル (ポリオプラス募金)
益田西RC 112.90 ドル (ポリオプラス募金)
岡山岡南RC 310.5 ドル (ポリオプラス募金)

クラブ年次寄付

鳥取北RC 245 ドル (その他)	笠岡東RC 161.29 ドル (ゴルフ同好会寄付)
平田RC 225 ドル (その他)	笠岡東RC 390 ドル (10ドル寄付)
出雲中央RC 46 ドル (その他)	児島東RC 135.48 ドル (100万ドルの食事)
笠岡東RC 174.19 ドル (ミリオンダラーミール)	岡山岡南RC 29 ドル (その他)

年次寄付にご寄付いただいた方々

倉吉中央RC 福井利明、井戸垣光穂、井木 勲、井上 勲、井上正樹、川上義博、牧野芳光、宮本 豪、永田英司、中尾宗彦、野口一浩、大田英二、太田 勝、佐々木敬宗、鈴木英一、種子晋司、谷口宗弘、谷岡忠範、豊嶋 満、立木一光、山本浩一、山内謙一、米田陽子

米子東RC 赤木勇夫、赤山俊寛、荒川圭三、荒川雄司、秦野啓一、井上賢明、井上雄介、石部裕一、岩岡三男、池淵建夫、岩崎 稔、小林慎一、木美俊彦、松浪昭二、松浦啓介、宮永誠治、永見吉平、永島清孝、中田智尚、新納哲雄、西村正男、野坂裕一、産田稔雄、小椋賢志、大野耕策、杉本真吾、陶山正明、田淵亮達、高橋孝之、種田 進、上森英史、山上恵吾、山根文教、横田政明、吉岡朋美

江津RC 青木史郎、藤代美友、藤田武利、藤田和雄、原 諭、平下智隆、本藤繁夫、石橋孝義、伊藤誠二、鍛治恵巳子、森口裕行、森下幸生、森脇祐之助、室谷卓治、田中利徳、寺下 衛、和原勝博、和木田登、山崎一成、永井良三、小川泰道、岡田久樹、尾前 豊、山藤志哲、佐々木一成、佐々木啓之、佐多 宗、砂田 忠、高田圭介、小松 伸、久保田泰介、桑原祥瑞、三上貴子、木原 清、木幡研一、押越奈津紀、柿本礼二

年次寄付にご寄付いただいた方々

笠岡RC 廣井恭允、水川創、大山桂之、関藤英志、山河敏幸
 津山RC 飯綱浩二、菅田 茂、苅田善嗣、佐野芳章、多胡幸郎、馬場 茂、光岡明弘、山岡道博、山田英生、梶岡秀成、朝比奈史章
 岡山南RC 秋山秀行、安東佳子、有松由恵、有元 稔、浅田昭治、浅原晶子、浅野 薫、江尻博子、藤井祐介、藤澤 茂、藤田英彦、
 藤田成美、藤原広豊、藤原 和、藤原京子、藤原 恵、福岡睦子、福島 齊、浜田 淳、長谷川威、橋本光司、畑島美緒、
 平川清高、蛭田二郎、堀井茂男、飯塚久夫、池田和真、生本 寛、今井 健、今村浩靖、石橋雅則、石谷祐一、石井栄一、
 石井清裕、岩上憲昭、岩崎増英、神野 恵、神野時有、香川昌久、梶原康彦、梶谷勝彦、加計孝太郎、金枝敏明、片岡 博、
 形山保淑、川野壮一、貴田 茂、木村秀幸、木村 徹、木下育子、木下素希、北原哲五郎、喜多嶋康一、小池将文、
 小松原正吉、近藤弦之介、小六信和、小坂茂紀、國廣秀司、國富郷太郎、國富保太、黒田季之、黒瀬敦美、黒瀬仁志、
 楨野博史、真道和美、間野正之、松畑照一、松本祥宏、光吉 宏、宮地 敬、宮地敬幸、三宅直子、宮下附一竜、水内淳一、
 森田 学、守屋勝利、永野公之、長尾幸次郎、長家 靖、永山久人、中島康博、中島洋子、中山雅弘、難波義弘、楢原幸二、
 新内芳之、仁木 壮、西川智晴、延原正浩、延原 正、野島 豊、野瀬洋輔、小幡篤志、小田 滋、小川 健、尾原淑子、
 大平真澄、大道卓也、大岩道典、岡部錦一郎、岡崎世作、大西康正、小野山嘉木、大田弘之、尾崎敏之、佐伯雅生、
 梶原 敬、佐柳和憲、佐藤治男、佐藤 潔、佐藤芳郎、柴田 厚、重近 実、清水富江、篠田純男、白神久志、白髭研介、
 砂田治男、多田 駿、高木晶悟、高橋隆一、高松屋暢克、滝川正春、田村陽久、田村 哲、田中一宏、田中茂敬、戸田正志、
 友田重文、鳥越良光、豊田一司、豊福幸雄、坪井宏通、坪井祥隆、辻 誠一、塚本博視、上本延一、宇治郷亘、畦平雅由、
 渡邊達夫、山田都一、山本敬史、山根 学、安田 剛、安井英規、吉川隆一郎、吉本やよい、吉村充司、湯浅信夫、
 福川修介、小林英文、松尾慶信、中村貴昭、延原政行、佐々木啓之

米山記念奨学会への寄付

米山功労者メジャードナー



松本祐二
益田西RC



伊藤文利
倉吉RC



大和豊子
岡山南RC



岩崎陽一
鳥取西RC



澄川達夫
出雲南RC



長鋪方隆
笠岡東RC



吉本やよい
岡山南RC



小野 武
玉野RC



立石洋二
玉野RC

米山功労者

クラブ普通寄付

倉吉RC、平田RC、出雲中央RC、益田RC、益田西RC、津山RC、岡山北西RC、岡山北RC

クラブ特別寄付

笠岡東RC 24,000 円 (米山ランチ)

笠岡東RC 20,000 円 (ゴルフ同好会寄付)

特別寄付をいただいた方々

鳥取西RC 児島 良、坂本 直、吉田 博
 笠岡RC 関藤英志、山河敏幸、吉岡大介
 高梁RC 医療法人清梁会 高梁中央病院 100,000 円

先月号の追記・訂正とお詫び

地区だより9月号 (Vol.3) に下記の誤りがありましたので訂正してお詫び申し上げます。

P 6. ポリオプラスへの寄付 佐藤芳郎
回数 25 → 29 大口寄付者 (レベル 2)

P 6. ローター財団への寄付 笠岡RC
クラブ年次寄付
212.90ドル (ミリオンタラミール)
500.00ドル (年次寄付) を追記

P 7. クラブ普通寄付 倉敷水島RCを追記

P 8. 高梁RC 女性会員 0名 → 1名

P 8. 第6グループ 女性会員 16名 → 17名

P 8. 地区クラブ内の状況
女性会員数 160名 → 161名

また7月1日会員数は、7月1日入会8名の新会
員を含みます。

訃報

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りします。



中村辰夫
鳥取北RC
逝去日/2015年8月31日
享年/87
入会日/1967年10月2日



飯塚道正
益田RC
逝去日/2015年8月13日
享年/85
入会日/1961年1月24日



山田都一
岡山南RC
逝去日/2015年8月27日
享年/93
入会日/1961年2月4日



安達 學
岡山西南RC
逝去日/2015年8月31日
享年/95
入会日/1976年10月8日

2014-15年度ガバナー月信の訂正 (訂正未掲載分)

- Vol. 9 地区だより (2014年12月) ローター財団への寄付 クラブ年次寄付の掲載洩れ 「出雲中央RC...11ドル (新会員寄付)」
 - Vol.13 地区だより (2015年 6月) ローター財団への寄付 倉敷中央RC 道明道弘 ④ → (正) ⑤
ポール・ハリス・フェロー ポリオプラスへの寄付 → (正) ポール・ハリス・ソサエティ ポール・ハリス・フェロー ポリオプラスへの寄付
- 上記の通り訂正してお詫び申し上げます。

2014-15年度 地区HP・月信出版委員会委員長 藤田 正男

出席報告 (2015年8月)

クラブ名		Make-up後 出席率 (%)	ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	会 員 数			
					7月1日	8月末	内女性会員	増減
第1グループ	智 頭	90.00	80.00	3	10	10	0	0
	倉 吉	95.83	79.17	3	57	58	2	1
	倉吉中央	88.89	76.39	3	23	24	1	1
	倉吉東	92.51	77.86	3	43	43	4	0
	鳥 取	100.00	82.56	3	58	61	3	3
	鳥取中央	80.63	79.38	4	39	40	0	1
	鳥取北	83.51	78.19	4	49	49	5	0
	鳥取西	92.71	69.79	2	48	48	0	0
	計 (8)	90.51	77.92	—	327	333	15	6
第2グループ	境 港	87.98	77.83	4	41	45	0	4
	米 子	80.10	60.19	3	65	65	3	0
	米子中央	77.78	69.61	3	39	39	2	0
	米子東	69.64	58.47	3	100	101	7	1
	米子南	87.81	75.27	5	59	60	2	1
	計 (5)	80.66	68.27	—	304	310	14	6
第3グループ	松 江	88.83	74.59	3	64	69	0	5
	松江東	90.96	79.55	3	62	62	0	0
	松江南	93.52	83.54	4	65	65	4	0
	松江しんじ湖	92.12	73.01	3	56	56	10	0
	隠岐西郷	81.82	71.21	3	23	24	0	1
	計 (5)	89.45	76.38	—	270	276	14	6
第4グループ	平 田	83.06	73.98	3	45	44	2	▲1
	出 雲	81.06	74.24	3	48	49	3	1
	出雲中央	77.60	71.04	4	46	46	3	0
	出雲南	96.88	67.02	3	64	64	7	0
	大 社	62.60	55.28	3	47	50	2	3
	計 (5)	80.24	68.31	—	250	253	17	3
第5グループ	江 津	75.68	73.87	3	37	37	2	0
	浜 田	88.34	81.88	3	55	55	1	0
	益 田	98.15	83.33	3	18	18	1	0
	益田西	94.05	78.57	3	28	28	3	0
	大 田	79.55	77.01	3	30	30	4	0
	計 (5)	87.15	78.93	—	168	168	11	0
第6グループ	井 原	83.78	74.77	3	41	41	2	0
	笠 岡	96.13	93.37	4	50	50	0	0
	笠岡東	92.50	81.67	3	39	40	1	1
	新 見	79.17	70.83	3	24	24	2	0
	総 社	87.60	79.84	4	35	35	7	0
	総社吉備路	90.91	88.64	4	32	36	3	4
	高 梁	90.40	84.00	3	43	43	1	0
	玉 島	86.67	84.00	3	26	26	1	0
	計 (8)	88.40	82.14	—	290	295	17	5

クラブ名	Make-up後 出席率 (%)	ホームクラブ 出席率 (%)	例会数	会 員 数				
				7月1日	8月末	内女性会員	増減	
第7グループ	児 島	81.72	64.52	3	27	32	0	5
	児 島 東	98.61	94.52	4	20	20	0	0
	倉 敷	98.84	75.58	3	86	92	1	6
	倉敷中央	72.73	72.73	4	13	13	3	0
	倉敷東	94.23	85.26	4	38	41	4	3
	倉敷南	88.10	67.95	3	53	56	4	3
	倉敷水島	84.62	78.00	3	20	21	0	1
	倉敷瀬戸内	88.03	82.14	3	39	39	2	0
	計 (8)	88.36	77.59	—	296	314	14	18
第8グループ	真 庭	88.79	69.16	3	35	37	0	2
	美 作	83.97	83.85	4	34	34	1	0
	津 山	80.00	67.92	3	87	90	3	3
	津山中央	92.00	90.67	3	25	25	2	0
	津山西	86.90	80.72	3	32	32	5	0
	計 (5)	86.33	78.46	—	213	218	11	5
第9グループ	赤 磐	81.25	68.09	4	12	12	0	0
	備 前	80.57	67.95	3	57	59	8	2
	岡 山	88.27	71.69	3	106	108	0	2
	岡 山 東	91.26	85.82	3	96	97	0	1
	岡山北西	86.74	76.52	5	54	54	3	0
	岡山後楽園	81.76	72.33	3	52	53	0	1
	計 (6)	84.98	73.73	—	377	383	11	6
第10グループ	岡山旭川	69.60	60.90	3	24	24	2	0
	岡山中央	75.27	62.50	3	38	38	2	0
	岡山北	86.90	75.60	4	36	42	1	6
	岡山南	81.27	72.74	4	155	160	16	5
	玉 野	82.35	74.51	3	35	35	0	0
	牛 窓	88.00	88.00	5	5	5	0	0
	計 (6)	80.57	72.38	—	293	304	21	11
第11グループ	岡山備南	86.42	83.95	3	33	32	2	▲1
	岡 山 城	92.41	83.54	3	24	27	1	3
	岡山岡南	91.46	82.72	3	29	29	4	0
	岡山丸の内	85.37	69.11	3	41	42	2	1
	岡 山 西	84.42	75.39	5	69	74	4	5
	岡山西南	88.55	75.46	3	57	58	3	1
計 (6)	88.11	78.36	—	253	262	16	9	

地区クラブ内の状況	クラブ数	67RC	
	2015年7月1日会員数	3,041名	
	2015年8月末会員数	3,116名	
	内 女性会員数	161名	
	純増	75名	
	8月出席率	Make-up 後 ホームクラブ	86.26% 76.12%

クラブ数	67RC
2015年7月1日会員数	3,041名
2015年8月末会員数	3,116名
内 女性会員数	161名
純増	75名
8月出席率	Make-up 後 86.26% ホームクラブ 76.12%

地区クラブ内の状況



2015-16年度
国際ロータリー会長
K.R.ラビンドラン
2015-16年度 地区ガバナー
佐藤 芳郎

〒700-0821
岡山市北区中山下 1-5-27 スカイパーキング 3 階
TEL : 086-201-2690
FAX : 086-231-9580
E-mail : sato-2690@ray.ocn.ne.jp

